

JA だより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—



謹賀新年





新年を迎えて

しずない農業協同組合 代表理事組合長 片岡 博



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様には、御家族ともどもご健勝で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より当組合の事業運営に対し、ご協力とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は一昨年より続く新型コロナウイルスの世界的大流行がおさまらず、デルタ株やオミクロン株といった新たな変異株が出現し、日本経済のみならず、世界経済に大きな影響を与え続けておりますが、ワクチン接種が進み防疫と経済活動の両立が進みつつあります。

世界的に経済活動が再開し始めた中で原油の需要も膨らんできておりますが、OPECを始めとする産油国は景気の先行きが不透明なことから11月の増産を見送り、それに伴い原油価格が高騰したこと、ガソリン類の価格も高騰しております。産油国としても新たな変異株を含む新型コロナウイルスの動向によつては世界情勢が一気に不安定になることからそれを見極めたいというところが本音であると思います。

当組合の基幹作物の1つである黒毛和牛において一昨年はコロナ禍の影響を特に大きく受けましたが、昨年の枝肉相場は去勢A・5等級1kgで2200円から2600円台で推移しており順調に回復しつつあります。ホクレン北海道市場の素牛平均購買価格は去勢で83万円、メスで70万円と、昨年比較で8万円程度の高値で推移しており、新型コロナウイルスの流行以前の令和元年度と同水準に

回復しました。市場動向につきましては新たな変異株を含む新型コロナウイルスの動向次第で樂觀視できないことに変わりありません。当組合の年間の販売金額は6億5千万円となっており、購買者のニーズに答え、販売価格を維持するために、高齢牛の淘汰更新を積極的に進め、優良母系牛群の形成を進めてまいります。

昨年の農作物の状況としまして、水稲は日高管内は109の「良」でありました。春先の気温は平年よりやや高め、6月頃までは良好に推移していましたが7月、8月の稲穂が実る時期に猛暑に見舞われ降水量も極端に少なかったため、収量、品質の面での不安がありました。タンパク質も含め高品質な米を収穫することが出来ました。また、昨年度は純米吟醸酒「海桜丸」の醸造を上川大雪酒造に変え、お米の味が凝縮されたすっきり・辛口で素晴らしい味わいとなっており、ご賞味頂ければと思います。

ミニトマトの促成栽培については5月は昼と夜の寒暖差があり、出荷量こそ少ないものの糖度の高い物が収穫出来ました。その後6

月にかけて出荷量を大きく伸ばし、順調に推移していましたが7月、8月の猛暑により実が肥大する前に着色が進み、収穫量が低下しました。抑制栽培への切り替えの時期には気温が30℃近い日が連日続いたため、高温障害により花数が多くなり実が肥大しづらい現象や、着果不良により収穫量が減少し、通年を通して収量を確保出来ませんでした。天候に恵まれな

い気象条件の中、生産者の日々の栽培管理の努力により、取扱金額は8億5千万円となり、青果全体では9億2千万円となりました。本年も2組の新規就農者の参入が予定されており、ミニトマト部会が目標として掲げる10億円を目指して参ります。

酪農については、5月下旬から晴天が続く良質な1番牧草を適期に刈り取ることが出来ました。その後は雨が降らない月が続く、2番牧草が枯れてしまう状況となり、その収量不足を補うため3番牧草を刈る必要がある年となっております。また7月、8月は猛暑が続いたことで、乳量の減少という大きな影響を受けました。乳価は95円で推移し、販売金額は3億

4千万円の取扱い実績でした。

基幹産業である軽種馬については、昨年の市場販売頭数及び販売金額が、438頭、47億7千万円で昨年より27頭、6億5千万円の増加となり、平均販売価格は83万円増加の1079万円となりました。北海道市場では、一昨年同様

に新型コロナウイルス感染症対策を行い、トレーニングセールも併せて例年同様開催することが出来ました。総売上は過去最高の140億円を超える結果であり、活気に満ち溢れる一年となりました。

また、昨年の重賞レースでは4月17日、中山競馬場で開催された「中山グランドライオン」で(有)グランド牧場生産のメイショウダツサイ号、7月14日、大井競馬場で開催された「ジャパンダートダービー」で城市 公さん生産のキヤッスルトップ号、10月24日、阪神競馬場で開催された「菊花賞」で岡田スタッド生産のタイトルホルダー号、12月12日、阪神競馬場で開催された「阪神ジュベナイルフィリーズ」で(有)千代田牧場生産のサークルオブライフ号がそれぞれG1勝利を挙げ、静内産馬が大活躍した1年となりました。

改めて生産牧場の皆様にお祝い申し上げます。

毎年10月に開催されているしずない農業まつりは、一昨年同様特別栽培米「万馬券」の新米を含む取り纏め販売を行い、多くの町民の方に注文を頂き、前年を上回る取引額となりました。本年はコロナ禍が落ち着き開催出来る環境になることを願うものです。

なお、青年部活動は新型コロナウイルス感染症の落ち着いている時期に依頼を受けた小学校において食育出前授業を行い、コロナ禍において課外活動の少なくなってしまう子供たちに学べる環境を作ることができました。

最後に、昨年は組合員皆様のご理解のもと、営農部生産課を本所に移転し営農指導の強化と業務効率化に努めております。厳しい農業環境の中ではありますが、組合員皆様が力強い農業経営の実現に向け当JAとしましても努力して参りますのでこれまでと変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。本年も皆様をはじめ、ご家族にとりまして実り多い良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます



代表監事

渡辺 隆

監事

野表 忍

代表理事組合長

片岡 博

金融部長

小川 哲哉

副組合長

西村 和夫

営農部長

丹野 潤一

理事

伊藤 佳幸

経済部長

樺田 文明

谷岡 康成

山口 修二

外職員一同

小倉 正信

藤村 英治

理事兼管理部長

大滝 康正





北海道農業協同組合中央会代表理事会長 小野寺 俊幸

令和4年の年頭にあたり



新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあってもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候に恵まれ順調に推移したものの、7月～8月に

かけての長期間の猛暑や少雨による干ばつ、また、9月に発生した雹や大雨により、一部の地域や作物によっては、生育が大変、心配されたものの、おおむね平年作を確保することができました。

しかしながら、一昨年から引き続き、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食の需要減少等の影響により、各作物の消費に大きな影響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国にも影響があり、農作業の人材確保にも大きな課題となっており、北海道、全国連とも

連携し、JAGグループ北海道としてしっかりとその対応を図ってまいります。

昨年は第30回のJA北海道大会を開催し、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」という将来ビジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、SDGsへの貢献、信用・共済事業をはじめとしたJA経営を取り巻く事業環境への対応など、北海道農業、JAGグループ北海道を取り巻く環境が急激に変化しており、このような環境に適応していくには、改めて、協同組合運動の原点である「対話」を通じて、実践方策を設定し、実践と改善をくり返すことで、変化の波をJA運営に取り込んでいくことが必要であり、組合員・役職員が丸となってしっかりと取り組んでいくことが重要となります。

結びになりますが、本年は壬寅年です。十干の「壬」は陽気を下に宿するという意味を持って

おり、生命の誕生を宿す意味を表します。一方、十二支の「寅」にも壬と同様で、草花が伸びようとする状態を表しています。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。





あけましておめでとうございます

日高農業改良普及センター 所長 宮町 良治



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新たな年をご家族と共に健やかに迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

また、日頃より普及センターの活動に際しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年も引き続き新型コロナウイルス感染症への対応により日高管内においても様々な業種に大きな影響が及びました。農業分野におきましても需要の減少や価格低迷に悩まされ

るなど、ご苦労の絶えない1年であつたと思います。

そのような中、農耕期間の気象経過を振り返りますと3～4月の気温は平年よりもやや高く春耕起作業が平年並に順調に進みました。5～6月も好天に恵まれ各作物の初期生育は概ね良好に経過しました。しかし、7～8月は猛暑に見舞われ降水量が極端に少なく乾燥した天候となりました。8月中旬以降は気温が下がり適度な雨も降りましたが、高温少雨の影響による障害が各所に見受けられました。

5月から10月までの静内アメダスポイントデータによると積算気温は平年と比べ上回り(105%)、日照時間も多く(115%)、降水量は年間を通じて少なく(78%)経過しました。幸い大きな災害もなく作物全般においては、平年作からや

や良好な結果を得ることが出来ました。

明るい話題としては、軽種馬産業においてサラブレッド競り市の年間売却額総額が過去最高額を記録しました。また、ホッケイドウ競馬においても馬券発売額が道営競馬史上の最高額を更新しました。日本中央競馬界においても日高管内の生産馬が大活躍し全国ニュースでも数多く取り上げられ、馬産地「日高」の名前が広く伝えられました。

引き続きコロナウイルスへの対応が見込まれる中、農業・農村を巡る情勢については厳しさが継続する場面が見込まれます。その一方で国産農・畜産物への見直しへの風潮が強まり自然環境が豊かな北海道への追い風も期待されます。

普及センターとして農業者の皆様の実践的な取り組みと日高地域の良さを生かした次世代に繋がる農村・地域づくりのお手伝いを本年も更に強力に進めて参る所存です。本年が皆様にとりましてご健勝で豊穰の年となります。

ますようご祈念申し上げ新年にあたってのご挨拶といたします。





新年を迎えて

J Aしずない女性部 部長 曾 我 順 子



新年明けましておめでとうございませう。組合員、各関係機関の皆様におかれましては日頃より当女性部活動に対し深い御理解とご協力、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症の影響は続き当女性部活動も例年の様には実施出来ず部員の皆様にも淋しい思いをさせ申し訳なく思っております。

今後、コロナ禍の終息がいつになるのか予想も出来ませんが、私たちには日ごろの仕事が山積

されているため、そのお陰でと言っては何ですがコロナ禍ばかりに気を取られずにやって行くことが出来ています。「うがい、手洗い、窓を開ける。」は皆で出来ることです。出来ることから実行し、このピンチをチャンスに変える組合で行きましょう。出口は必ずあります。ちゃんと食べ、ちゃんと寝て、ちゃんと働く。そしてこつそり趣味を楽しみましょう。



本年も皆様におかれましては心身共に健やかで幸多い年でありませう、心からご祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

J Aしずない青年部 部長 菊 池 慶



新年明けましておめでとうございませう。本年におきましてはこのコロナ禍の状況も改善の兆しが見受けられる中、社会、経済活動も活発化しつつあるように思っています。

我々の活動におきましても、昨年はやむを得ず中止とした食育出前授業を新型コロナウイルス感染症が落ち着いている時期に依頼のあった小学校にて実施することが出来ました。

また、全道の青年部を対象に開催される「動画で発信！ 農の魅力」コンテスト向けに当JA青年部で作成した30秒CMを

You Tube にアップし、より多くの方に農業の魅力を伝えられるよう活動を行っております。

今後も社会の状況を注視しつつ、地域社会に根差した活動はもとより、持続可能な産業を指し、農業分野における活性化につながる取り組みを行って参りたいと思っております。

新型コロナウイルスの影響に加え、資材、燃料その他経費の高騰、気候変動など、より一層厳しい将来が予測されていますが、青年部一同協力し、様々な状況に対応できるよう、より一層努力を重ねる所存であります。

最後に組合員の皆様をはじめ、各関係機関の皆様におかれまして、より明るい1年となります事をご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



年末・年始業務日程

区分	12月		1月						
	30日 (木)	31日 (金)	1日 (土)	2日 (日)	3日 (月)	4日 (火)	5日 (水)	6日 (木)	
下記以外の業	平常営業 8:30~17:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #008000; color: white; margin: 0;">休日の車の事故受付は下記までご連絡下さい。</p> <p style="text-align: center; background-color: #ffff00; margin: 0;">24時間・365日の安心サポート!</p> <p style="margin: 0;">JA共済 ジコは クミアイ 事故受付センター 0120-258-931</p> </div>						平常営業 8:30~17:00	
金融店舗	平常営業 8:30~15:00							平常営業 8:30~15:00	
※ATM 本所	ATM 8:30~18:00	休 業						ATM 8:30~17:00	ATM 8:30~18:00
※ATM 豊畑	ATM 8:30~15:00							ATM 8:30~17:00	ATM 8:30~17:00
※ATM 東静内	ATM 8:30~15:00							ATM 8:30~17:00	
Aコープ しずない店	営業 8:30~17:00							営業 8:30~17:00	平常営業 8:30~18:00
本所給油所	営業 7:30~17:00							営業 8:30~17:00	平常営業 7:30~18:00
事業所給油所	平常営業 8:30~17:00							平常営業 8:30~17:00	
日高中部農協 機械センター	休業 12月30日(木)~1月6日(木) 自動車の事故処理(レッカー搬送)は、24時間受付しております。 TEL 0146-42-7051								

令和4年 地区別懇談会日程表

令和4年地区別懇談会を以下の日程で実施致します。
 組合員の皆様には、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

月日	時間	農事組合名	会場
1月24日 (月)	午後5時30分 ~午後8時00分	静内一・駒場・中野一・中野二・神森 昭和・真歌・有勢内・目名・田原 田原高台・桔梗・親和	生産連ビル 3F
1月25日 (火)	午後1時30分 ~午後4時00分	春立・東別一・東別二・東別三	東別生活 センター
	午後5時30分 ~午後8時00分	御園・農屋・豊畑一・豊畑二・豊畑三 上豊畑・豊畑振興	豊畑生活館
1月26日 (水)	午後5時30分 ~午後8時00分	浦和・あざみ・東静内・あけぼの・川合一 川合二・川合三・西川一・西川二・西川三	川合生活館

※ご自身の地区で都合のつかない方は、ご都合のつく地区でのご出席をお願い致します。
 ※各農事組合で協議の上、上記日程が都合の悪い場合は12月27日(月)までに管理課へご報告願います。